

令和4年度事業報告

1 評議員会、理事会等の開催

(1) 評議員会

① 第1回

時期 令和4年6月3日

参加者 大山評議員、荻原評議員、足羽評議員、小濱評議員、花倉評議員、
山本評議員、市川評議員

議題 令和3年度事業報告及び決算 ほか

② 第2回

時期 令和5年3月14日

参加者 大山評議員、荻原評議員、足羽評議員、前田評議員、花倉評議員、
山本評議員、市川評議員

議題 令和4年度補正予算、令和5年度事業計画及び収支予算 ほか

(2) 理事会

① 第1回

時期 令和4年年5月18日

参加者 山根会長、谷村理事、福永理事、田中理事、黒田理事、田邊理事
安養寺監事、竹内監事

議題 令和3年度事業報告及び決算、評議員会の開催 ほか

② 第2回

時期 令和4年年10月17日

参加者 山根会長、谷村理事、福永理事、田中理事、黒田理事、田邊理事
安養寺監事、竹内監事

議題 協会長表彰被表彰者の決定、評議員候補者の推薦 ほか

③ 第3回

時期 令和5年3月1日

参加者 山根会長、福永理事、黒田理事、田邊理事、谷村理事
安養寺監事、竹内監事

議題 令和4年度補正予算、令和5年度事業計画及び収支予算、
経理規程の一部改正、評議員会の開催 ほか

(3) 正副会長会

① 第1回開催日 令和4年 5月16日

② 第2回開催日 令和4年 7月 5日

③ 第3回開催日 令和4年 8月22日

④ 第4回開催日 令和4年10月13日

⑤ 第5回開催日 令和5年 1月11日

⑥ 第6回開催日 令和5年 2月21日

(4) 評議員選任・解任委員会

時期 令和4年10月27日

参加者 委員(外部委員、監事(2名)、事務局長)

議題 評議員の辞任に伴う新評議員の選任

(5) 活性化検討委員会

① 第1回

時期 令和5年 3月17日

参加者 安養寺委員、竹内委員、足羽委員、遠藤委員
山根会長

議題 社会福祉事業の充実についての意見交換、
法人指導監査結果の報告 ほか

2 身体障がい者福祉大会

(1) 第62回鳥取県身体障がい者福祉大会

日時 令和4年11月 2日(水)

場所 倉吉未来中心 小ホール

参加者 約160名

内容 ○ 鳥取県身体障害者福祉協会長表彰 計22名
自立更生3名、役員功労18名、感謝状1名

○ 講演

① 講師：鳥取県障がい福祉課長 中野淳太郎氏
演題：鳥取県の障がい福祉施策について

② 講師：防災士 川口誠氏
演題：命と未来を守ろう ～助けられ上手になろう～

○ 議事：提出議案説明、大会宣言採択、大会決議採択

(2) 第47回中・四国ブロック身体障害者福祉大会とくしま大会

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、書面大会での開催となった。

(令和4年11月11日付け)

内容 ○ 大会長表彰 計26名(内鳥取県関係者 3名)

○ 議事：提出議案、大会宣言、大会決議

(3) 第67回日本身体障害者福祉大会ふくおか大会

日時 令和4年6月20日

開催方法 You Tube 配信

内容 ○ 式典：大会長あいさつ、祝辞、表彰、講演(御手洗潤氏)等
鳥取県表彰者なし

○ 議事：令和3年度事業報告、令和4年度事業計画
大会宣言、大会決議

3 スポーツ大会

(1) 第58回鳥取県身体障がい者体育大会

日時 令和4年9月15日(木)

場所 ヤマタスポーツパーク 鳥取県民体育館

参加者 約160名

競技種目 ラダーゲッター 24チーム

スカットボール 9チーム

ボッチャ 18チーム

総合順位 優勝 八頭郡チーム

2位 鳥取地区チーム

3位 岩美町チーム

(2) 地区スポーツ大会

各地区で随時開催(実施団体：16団体、中止団体：2団体)

(3) 第14回鳥取県障がい者グラウンドゴルフ大会

日時 令和4年10月16日(日)

場所 潮風の丘とまり グラウンドゴルフ場

参加者 70名

総合順位 1位 横山 猛氏(ブルースカイ)

2位 吉田 宏氏(ブルースカイ)

3位 藤田 文雄氏(八頭町)

4 生活訓練事業

(1) 日常生活訓練事業(鳥取県身体障害者福祉協会)

日時 令和5年2月24日(金)

場所 倉吉未来中心 小ホール

参加者 約120名

内容 講演

講師：鳥取県障がい者スポーツ協会 檜山恵理氏

演題：健康寿命を延ばそう ～PPKの条件～

(2) 日常生活訓練事業(鳥取県腎友会)

透析患者、腎臓移植患者等を対象に、医療・福祉等に関する知識の向上と理解力の強化を図るため、研修会を開催した。

(3) オストメイト日常生活訓練事業(日本オストミー協会鳥取県支部)

オストメイトに対して、ストーマ装具の装着訓練等更生訓練を組織的に行い、指導者を養成することにより、在宅身体障がい者の福祉の増進を図った。

(4) 聴覚障害者日常生活訓練事業(鳥取県聴覚障害者協会)

コミュニケーションの手段に著しい障がいをもつため、社会生活上困難な状況に置かれがちな聴覚障がい者の社会生活に必要な知識の吸収を図る場を設けることにより、聴覚障がい者の福祉の増進を促進した。

- (5) 在宅重度障害者社会参加促進事業（日本筋ジストロフィー協会鳥取県支部）
筋ジストロフィーによる重度の障がい者の健康の維持と生きがいを高めるため、今年度は、コロナ禍で何年も会えていない会員の交流を深め、県内出身のミュージシャンの演奏会・交流会・相談会を開催した。なお、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、宿泊研修は取り止め、事業規模を縮小して実施した。
- (6) 音声機能障害者発声訓練・指導者養成事業（鳥取県清音会）
疾病等により咽頭を摘出し、音声機能を喪失した者に対し発声訓練を行い、社会参加の促進を図るとともに、この発声訓練に携わる指導者の養成を行うことにより音声機能障がい者の福祉の増進を促進する予定で事業着手したが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、事業の縮小及び県外で実施される会議が一部中止となった。また、医師、看護師、言語聴覚士の医療関係者との意見交換等により情報収集に努めるとともに、ネットワークや連携をより一層図った。

5 身体障害者相談員支援体制強化事業

(1) 第23回中・四国ブロック身体障害者相談員研修会

日時 令和4年10月4日（火）

場所 グランドプリンスホテル広島（広島市）

参加者 全体 142名
うち鳥取県 14名

内容

① 講演 演 題：挑戦！自分の障害を力に！

講 師：白砂 匠庸 氏

東京パラリンピック陸上競技F46クラスやり投げ出場
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
広島県北広島市出身・在住

② 取組事例発表 演 題：「コミック『ヤンキー君と白杖ガール』

学校現場の取組から出前授業について」

発表者：三次市身体障害者協会副会長 森信志津夫 氏

(2) 鳥取県身体障害者相談員研修会

日時 令和4年7月6日（水）

場所 倉吉体育文化会館 大研修室

参加者

鳥取県身体障害者相談員	36名
市町村行政職員	7名
県障がい福祉課	2名

研修内容 講演

テーマ：相談員活動の進め方

講師：香川県身体障害者相談員協議会会長 岡村隆次氏

6 鳥取県障害者社会参加推進センター設置事業

障がい者の地域における「自立と社会参加」を促進するため、三障害（身体、知的、精神）を対象とした事業を検討、展開した。

(1) 鳥取県障害者社会参加推進協議会の開催

① 第一回

日時 令和4年7月13日(水)

場所 県民ふれあい会館 大研修室

参加者 13名

② 第二回

日時 令和5年3月7日(火)

場所 県民ふれあい会館 大研修室

参加者 17名

(2) 鳥取県障がい者作品展示会

① 開催期日及び場所

東部 令和4年12月 2日(金)～12月 5日(月) 丸由百貨店

中部 令和4年11月25日(金)～11月28日(月) パープルタウン

西部 令和4年12月 9日(金)～12月12日(月) 米子しんまち天満屋

② 出品部門及び出品作品数

【出品部門】 絵画、版画、書、写真、民芸美術工芸品、手芸品、編み物

【展示作品数】 東部 28点、中部 42点、西部 91点

② 来場者

合計 約790名 東部 約200名

中部 約290名

西部 約300名

(3) 障がい当事者による障がい者理解公開講座

障がい当事者等が企業・団体等に出向き、障がい者の暮らしの状況、接し方、障がいの特性などを説明し、障がい者に対する理解を深めていただくため、「障がい当事者による障がい者理解公開講座」を実施した。

○ 企業・団体等への周知

鳥取県観光連盟、米子商工会議所、倉吉商工会議所、境港商工会議所、鳥取県観光事業団、大山旅館組合、百貨店、ショッピングセンター等の計19事業所・団体等を個別訪問し周知した。

また、次のとおり関係団体の会員等に周知した。

米子商工会議所 ⇒ 会員約2,900社にチラシを送付し講座を周知

境港商工会議所 ⇒ 会員約300社にメールマガジンで講座を周知

鳥取県観光連盟 ⇒ 会員約200社にメールで講座を周知

○ 講座の開催

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により 今年度は次の4団体で講座を開催した。

○ 大同警備保障（米子市）

実施時期 令和4年6月15日（火）

講座参加者 8名

講師 身体障がい者（車椅子利用者、視覚障がい者）、

その他 各障がい者の誘導體験を実施

○ 鳥取市人権啓発企業連絡会（鳥取市）

実施時期 令和4年6月29日（水）

講座参加者 39名

講師 身体障がい者（車椅子利用者）

その他 DVDの視聴(心のバリアフリーについて学ぼう)

○ 倉吉市身体障害者福祉協会（倉吉市）

実施時期 令和4年11月17日（木）

講座参加者 16名

講師 知的障がい者（当事者同席）

精神障がい者（当事者同席）

○ 大同警備保障（米子市）（令和4年度2回目）

実施時期 令和4年12月28日（水）

講座参加者 10名

講師 身体障がい者（車椅子利用者、視覚障がい者）、

その他 各障がい者の誘導體験を実施

(4) 障害者による書道・写真全国コンテストのとりまとめの実施

毎年実施される「障害者による書道・写真全国コンテスト」の応募とりまとめ協力機関として、県下の障がい者の書道・写真作品を募集・とりまとめの上、実施機関である全国障害者総合福祉センターへ送付した。

今年度は、鳥取県からの入賞者はなかった。

【コンテストの概要】

<募集期間>令和4年8月から9月末日

<応募状況>

全国応募状況 1,079点

（書道部門848点、写真部門168点、携帯フォト部門63点）

鳥取県応募状況 3点

写真部門 1点、携帯フォト部門 2点

(5) 広報紙「ぴよんぴよん鳥取第17号」の発行

(6) 鳥取県障がい者グラウンドゴルフ大会への助成（スポーツ大会：再掲）

7 国・県等への要望活動

国等への要望書の提出（中四国で協議、日身連を通して）
県議会各党への予算、制度等の要望等

8 広報活動

- (1) 広報紙「青空」の発行 年1回
- (2) 日身連機関紙「日身連」の配布 月1回
- (3) 報道機関への情報提供 随時（トピックの都度）
- (4) HPによる情報発信
- (5) 協会パンフレットを活用したPR
- (6) 「ぴよんぴよん鳥取」の発行（センター事業：再掲）

9 自主財源の確保

- (1) 賛助会員の確保
- (2) 日身連収益事業所が行う物品斡旋手数料
- (3) 麺製品等の販売斡旋促進による手数料
- (4) 自動販売機の設置
清涼飲料水の自動販売機設置による財源確保
- (5) JRジパング倶楽部（特別会員）入会・更新の斡旋
- (6) その他